

H・アール・カオス公演

# 春の祭典

c/w "Agnus Dei" (エラン・ヴィタール より)

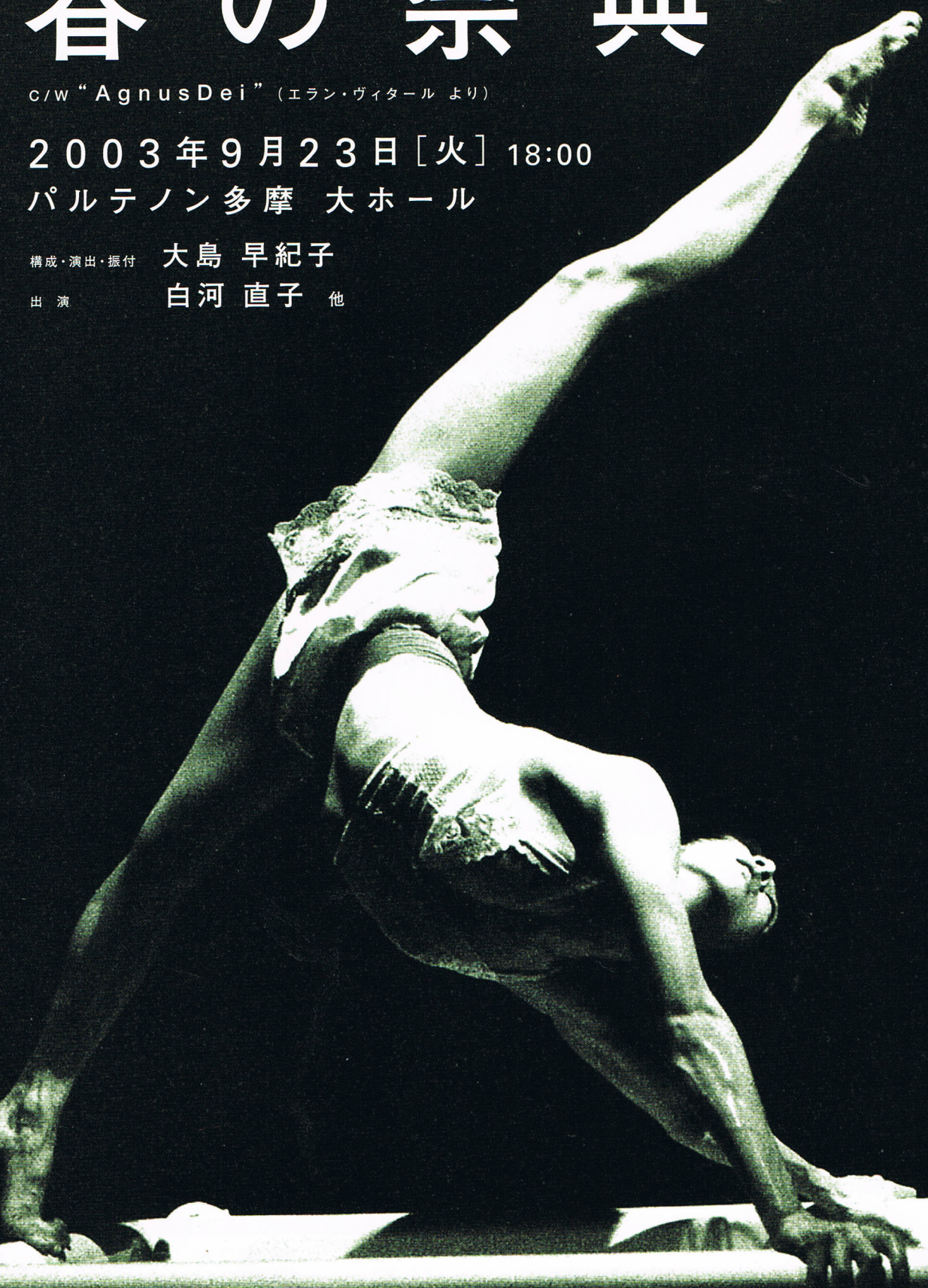
2003年9月23日 [火] 18:00

パルテノン多摩 大ホール

構成・演出・振付 大島 早紀子

出演 白河 直子 他

世界を震撼させたH・アール・カオスの代表作「春の祭典」  
4年ぶりの東京公演がパルテノン多摩で実現!!



ART CHAOS



「観客は飛び上がった!」(アンコールで)

ニジンスキーによって歴史的に高い論議をもって受け継がれる春の祭典は今日までマクミラン、モーリスベジャールという成功者をもたらした。そしてここにははっきりと力をもってYESといえる。大島の春の祭典は歴史に残る高尚なもの、目標をもたれる作品なのである。何というパフォーマンスなのだ。大島の「春の祭典」は視覚的な演出も含めてストラヴィンスキーの根本的な噴火した力強い作曲のエネルギーを、最も引き出しており、これ以上のものはないのではないか。観客が飛び上がったのは意味がないわけではない。



「美しい祭典」

H・アール・カオスは短期間に世界の成功を勝ちとった。客席に足を運んだものは誰でもすぐにその理由がわかった。洗練された舞台様式と張りつめた大島早紀子の哲学が、最高の春の祭典を作り上げる。これほど素晴らしい春の祭典が過去にあったか。白河の驚異的なダンスは、ミラクルというしかないだろう。

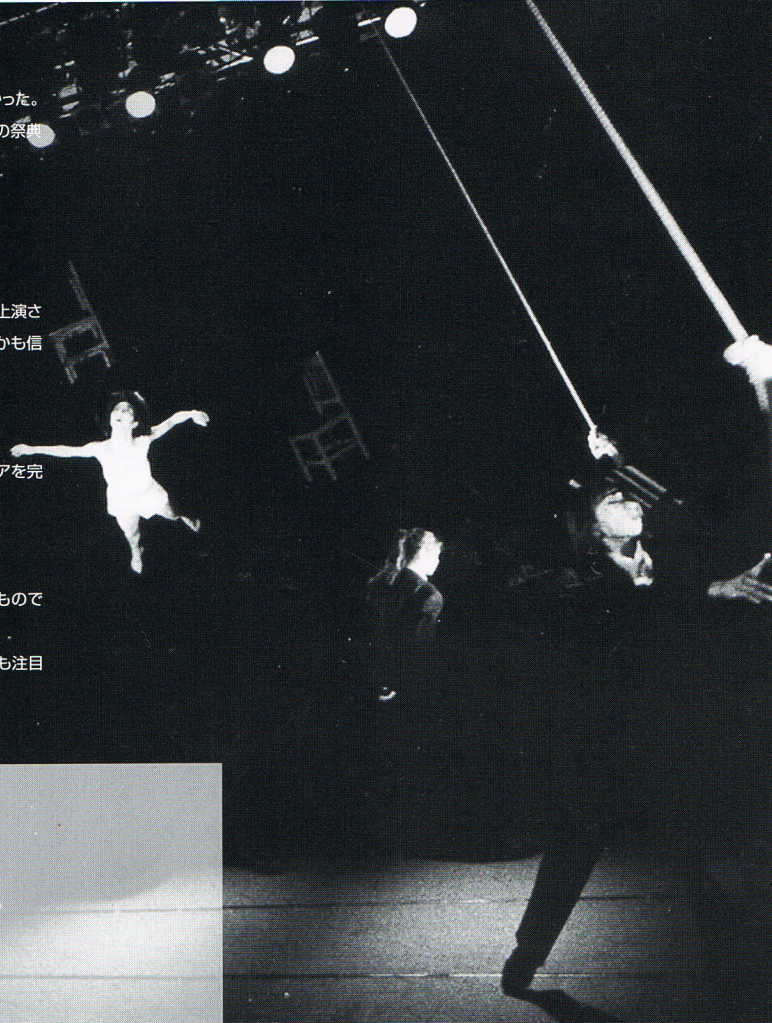
「1913年のスキャンダル、2000年の勝利」

1913年パリで上演されたニジンスキーによる初演は、ひとつのスキャンダルだったが、2000年リンツで上演された大島早紀子による「春の祭典」の初演。それは勝利そのものだった。H.ART CHAOSは、独特のしかも信じられない程作品の奥深くまで入り込んだ手法で「春の犠牲」である主人公に迫った。

私達は踊りとはいかに強力な身体言語であるかを実感せざるを得ない。大島早紀子は、柔らかさやユーモアを完全に削除することで鳥肌が立つほどの強烈な舞台を創り出したのである。

今年のアートフェスティバルのオープニングを飾ったH.ART CHAOSのダンスパフォーマンスは強烈なものであり、人間の身体は優美さを損なわずに何が出来るか、という私達の理解を広げてくれた。

その印象は、明快であった。彼女達の動きは、技術的に力強く、舞台セットの芸術性は詩的である。しかし最も注目すべきことは、大島早紀子の強くてあからさまなテーマである。



# H・アール・カオス公演 春の祭典

c/w "Agnus Dei" (エラン・ヴィタール より)

## 2003年9月23日 [火] 開演 18:00 開場 17:30 パルテノン多摩 大ホール

構成・演出・振付 出演  
大島早紀子 白河直子  
木戸紫乃、泉水利枝、小林史佳、斉木香里  
作曲 イーゴリ・ストラヴィンスキー

スタッフ ●照明…笠原俊幸 ●舞台監督…北条孝 ●音響…関克郎 ●宣伝美術…小田善久 ●写真…inri  
●空間美術…H・アール・カオス ●主催・企画制作…H・アール・カオス/有限会社東京アートファクトリー  
●制作協力…カンパセーション ●提携…財団法人多摩市文化振興財団  
●助成…平成15年度文化庁芸術団体重点支援事業



H・アール・カオス  
H.ART CHAOS (えいち・あーる・かおす)  
Hは、HEAVEN「恍惚感」…ENGLISH  
アールは ART「芸術」…FRENCH  
カオスは「混沌」…GREEK  
あらかじめ位置付けられることを拒絶し、  
混沌の中から芸術的恍惚感を探求していく。

H・アール・カオスは、1989年、演出・振付家の大島早紀子とダンサー白河直子により設立。独特な美意識と哲学に支えられた創作活動は国内外で高い評価を受けている。日本のトップカンパニーとして、常に話題作を発表し続けており、海外でも欧州・アジア各地に招聘され数多くの公演を行っている。今回の演目である「春の祭典」は1995年の初演以降、東京、大阪、名古屋、淡路島、宮崎、上越、ワシントンDC、ピッツバーグ、シアトル、トロント、オタワ、モントリオール、ヴァンクーバー、デュッセルドルフ、リンツ、ソウル、シンガポール等の各都市で上演し、ゆく先々で絶賛を浴びているカンパニー代表作の一つである。「春の祭典」は97年の北米ツアーではトロント、モントリオール、ピッツバーグのそれぞれの都市で年間最優秀作品に選出された。また、2000年には「秘密クラブ」…浮遊する天使たち2000」北米ツアーでNYタイムズが選ぶ同年のダンス・オブ・ザ・イヤーにも選ばれている。第29回・第34回舞踊批評家協会賞大賞、第1回朝日舞台芸術賞など国内の受賞も多数。  
2004年2月～3月には「春の祭典」によるロシア・東欧・北欧ツアーを予定している。

チケット料金	
一般	5,000円
アテナ会員	4,500円
※ユース割引	4,000円
全席指定(税込)	

※二十歳未満または学生の方、インターネット経由 (<http://h-art-chaos.com>) での申込みにも限り受付。各回枚数限定、本人のみ、当日受付にて学生証、身分証明書提示  
未就学児の入場不可

チケット取扱	
チケットパルテノン	042-376-8181
チケットぴあ	0570-02-9999 / 9988 (オペレーター対応) 03-5237-9966 (Pコード: 326-639)
ローソンチケット	0570-00-0403 / 0407 (オペレーター対応) 0570-06-3003 (Lコード: 33246) ※発売日からローソンのLoppiで直接購入できます。
e+(イープラス)	<a href="http://eee.eplus.co.jp">http://eee.eplus.co.jp</a>
カンパセーション	03-5280-9996
H・アール・カオス	<a href="http://h-art-chaos.com">http://h-art-chaos.com</a>

チケット発売日	
一般	2003年6月7日(土)
アテナ会員	6月2日(月)

お問い合わせ  
H・アール・カオス 03-5301-0866 カンパセーション 03-5280-9996  
<http://h-art-chaos.com>

### 交通のご案内

[京王線・小田急線・多摩モノレール]  
多摩センター駅下車徒歩5分  
[京王線・京王新線]  
新宿から急行・快速で35～40分  
新宿から特急利用調布乗換え30分  
調布から15分  
[小田急線] 新百合ヶ丘から15分  
[多摩モノレール] 立川南から20分

